



ひびき

Letter of the M.Y. elementary school
南山田小学校だより

～ ともだちいっぱい かがやく子 ～

学校通信 NO.338
令和6年度 10月号
令和6年9月30日

「学ぶ楽しさ」とは？



校長 鈴木 智彦

暑い日々を吹き飛ばすように涼しげなウォータースライダーが疾走しています！これは、5年生が図画工作で取り組んでいる課題です。「あんなところが こんなところに」という単元の「造形遊び・鑑賞」という内容です。

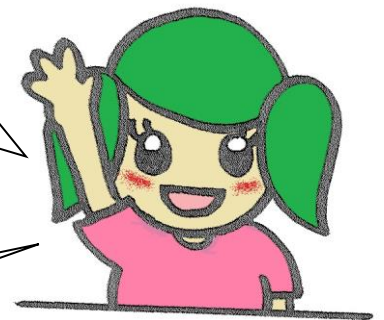
ここで求められている子どもの姿は、身の回りの場所や空間の特徴、材料の質や量からイメージを膨らませ、これまでに身に付けた技能や発想を駆使し「つくり、つくりかえ、さらにつくっていく」そんな姿です。そして、造形的な楽しさを感じながら、見慣れた場所や空間を友達と協力し、自分たちの手で面白いものに変えていく過程こそが子どもにとっての「学び」となります。6年生も同じような学習がありますが、6年生はそこに遠近法を取り入れ、より空間を意識したものとなります。

『階段の月みたいな形が、ジェットコースターが勢いよく走りそうだったから』
『くぼみが滝のように見えたから』
『人の顔と体のバランスをとるのが難しかった。顔の表情を見てほしい』

子どもたちはこんな思いで作品を作っていたそうです。この授業で学んだことを聞くと

『よく見ると、他の物や場所に見え、楽しめること』

と笑顔で答えていました。



学習を通して、日常を彩る。「学ぶ楽しさ」とは、こんなところにもあるのかもしれない。